（第2回、最終）契約変更の内容

契約変更年月日	令和7年3月25日
契約業者名	三井住友建設株式会社　東京土木支店
契約業者の住所	東京都中央区佃二丁目1番6号
工事の名称	R4那珂川左岸大場遊水地排水門新設工事
工事場所	茨城県常陸大宮市小場地先、茨城県水戸市根本地先
工事種別	一般土木工事
工事概要	【小場地先】 築堤・護岸（L=約460m） 河川土工　1式 盛土工　142,800m3 土砂改良工　2,500m3 法覆工　1式 付帯道路工　1式 構造物撤去工　1式 水門（1基） 法覆護岸工　1式 水門本体工　1式 場所打杭工　88本 矢板工（遮水矢板）　約320枚 水門本体工　1式 翼壁工（川表）　1式 翼壁工（川裏）　1式 付属物設置工　1式 舗装工　1式 仮設工　1式 【根本地先】 築堤・護岸（L=約720m） 河川土工　1式 掘削工　47,600m3 仮設工　1式 共通仮設費　1式
工期（自）	令和5年4月1日
工期（至）	令和7年12月26日
変更前の契約金額	2,021,470,000円（税込み）
変更金額	0円（税込み）
変更後の契約金額	2,021,470,000円（税込み）
変更理由	1．河川土工 工事用地の一部未処理に伴い、囲ぎょう堤施工延長の変更を行う必要が生じたため、掘削工、掘削工（ICT）、盛土工、、盛土工（ICT）、法面整形工（ICT)を減工する。 当初、那珂川左岸34.5k付近の大場遊水地SYからの盛土材調達を予定していたが、他工事との調整の結果、調達が困難となったことから、本工事において改良した土砂を盛土材に利用することとしたため、土砂運搬距離の変更に伴い、盛土工（ICT)を減工する。 2．土砂改良工 当初、那珂川左岸34.5k付近の大場遊水地SYからの盛土材調達を予定していたが、他工事との調整の結果、調達が困難となったことから、本工事において施工箇所近傍で改良した土砂を盛土材に利用する必要が生じたため、土砂改良工を追加する。 3．法覆工 工事用地の一部未処理に伴い、囲ぎょう堤施工延長の変更を行う必要が生じたため、植生工を減工する。 4．付帯道路工 工事用地の一部未処理に伴い、囲ぎょう堤施工延長の変更を行う必要が生じたため、作業土工、ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装工、砕石舗装工（天端舗装部）、縁石工を減工する。 5．法覆護岸工 詳細設計の付与に伴い、ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ工（連節ﾌﾞﾛｯｸ張）、植生工を増工する。 6．水門本体工 事前ボーリングによる支持層確認の結果、場所打杭の杭経・杭長・本数の設計見直しを行ったため、場所打杭工を増工する。 詳細設計の付与に伴い、水門本体工を増工する。 7．付属物設置工 現地精査の結果、堤外水路護岸工を減工する。 8．仮設工 工事用地の一部未処理に伴い、当該箇所に干渉しない仮締切構造とする必要が生じたため、締切盛土から鋼矢板仮締切への変更に伴い、土留・仮締切工を減工する。 9．共通仮設費 土砂改良、仮締切の施工機械の追加に伴い、運搬費を増工する。 土砂改良母材採取箇所の表土処理の追加に伴い、準備費を増工する。 掘削箇所の試掘、場所打杭施工に伴う事前ボーリングが必要であったため、技術管理費を増工する。 10．上屋工 現地精査の結果、上屋工を減工する。 11．河川土工（根本町地先） 事業効果の早期発現及び土砂改良母材の確保を目的として、根本町地先の河道掘削を追加する必要が生じたため、掘削工、掘削工（ICT）を追加する。 12．仮設工（根本町地先） 事業効果の早期発現及び土砂改良母材の確保を目的として、根本町地先の河道掘削を追加する必要が生じたため、工事用道路工、交通管理工を追加する。 13．共通仮設費 事業効果の早期発現及び土砂改良母材の確保を目的として、根本町地先の河道掘削を追加する必要が生じたため、準備費、技術管理費を追加する。 14．用地未処理に伴う一部一時中止と本体工の設計見直しに伴う一部一時中止により、約11ヶ月中止期間が生じたため、工期は中止期間を考慮し、令和7年12月26日までとする。

（第 3回、最終）契約変更の内容

契約変更年月日	令和7年12月26日
契約業者名	三井住友建設株式会社　東京土木支店
契約業者の住所	東京都中央区佃二丁目1番6号
工事の名称	R4那珂川左岸大場遊水地排水門新設工事
工事場所	茨城県常陸大宮市小場地先、茨城県水戸市根本地先
工事種別	一般土木工事
工事概要	【小場地先】 築堤・護岸（L=約460m） 　河川土工　1式 　　盛土工　142,800m3 　土砂改良工　2,500m3 　法覆工　1式 　付帯道路工　1式 　構造物撤去工　1式 水門（1基） 　法覆護岸工　1式 　水門本体工　1式 　　場所打杭工　88本 　　矢板工（遮水矢板）　約330枚 　　水門本体工　1式 　　翼壁工（川表）　1式 　　翼壁工（川裏）　1式 　付属物設置工　1式 　舗装工　1式 　仮設工　1式 　共通仮設費　1式 　　技術管理費（BIM/CIM）　1式 【根本地先】 築堤・護岸（L=約720m） 　河川土工　1式 　　掘削工　35,700m3 　清掃工　1式 　仮設工　1式 　共通仮設費　1式 　　伐木・伐竹　1式
工期（自）	令和5年4月1日
工期（至）	令和8年3月31日
変更前の契約金額	2,021,470,000円（税込み）
変更金額	+194,700,000円（税込み）
変更後の契約金額	2,216,170,000円（税込み）
変更理由	【小場地区】 1　構造物撤去工 現地精査の結果、本体施工範囲の支障物が確認されなかったため、構造物取壊し工を減工する。 2　水門本体工 （1）作業土工 現地精査の結果、水門本体本部の掘削床付部において、掘削土の仮置きが困難なことから、仮置き場への運搬が必要になったため、土砂等運搬及び整地を追加する。 （2）矢板工（遮水矢板） 詳細設計の結果、鋼矢板数量を変更したため減工する。 （3）水門本体工 1）温度ひび割れに対する照査を行った結果、ひび割れ対策が必要であることが確認されたため、セメントの規格変更及び補強鉄筋を追加し、水門本体工を増工する。 2）協議に基づき、継手をガス圧接工法から機械式鉄筋定着加工・機械式継手工法に変更し、水門本体工を増工する。 3）水門本体部底盤、床版・水叩について鉄筋組立固定架台を増工する。 3　仮設工 （1）工事用道路工 1）現地の結果、工事用道路の整備が必要となったため工事用道路工を増工する。 （2）排水路切り回し工 現地精査の結果、農業用排水路の切り回しの必要が生じたため排水路切り回し工を追加する。 （3）水替工 現地精査の結果、湧水が想定以上に確認され、コンクリート打設期間中において、地下水位を低下させる必要が生じたことから、ディープウェルを追加する。 4　共通仮設費 （1）　準備費 施工箇所において、樹木、竹が繁茂していたため、伐木、伐竹、運搬及び処分費を追加する。 （2）事業損失防止施設費 水替工に伴う、近隣井戸の地下水位の確認のため事業損失防止施設費を追加する。 （3）技術管理費 1）諸経費動向調査の対象になったため、諸経費動向調査を追加する。 2）協議に伴い、BIM/CIM活用費について追加する。 3）コンクリート打設時期の変更に伴い、ひび割れ照査に伴う検討が必要となったため、マスコン解析を追加する。 【根本地区】 5　清掃工 （1）塵芥処理工 現地精査の結果、河道掘削箇所においてコンクリート殻等が確認されたため、堆積塵芥収集を追加し、塵芥処理工を追加する。 6　仮設工 （1）工事用道路工 協議により、路盤材の規格をRC-40からC-40に変更ことに伴い、工事用道路工を増工する。 7　共通仮設費 （1）準備費 現地精査の結果、河道掘削箇所において、樹木、竹が繁茂していたため、伐木、伐竹、運搬及び処分費を増工する。 8　工期 　工事用道路及び農業用排水路切り回しの増工に伴い工期を95日間延伸し、令和8年3月31日までとする。

（第 4回、最終）契約変更の内容

契約変更年月日	令和8年3月6日
契約業者名	三井住友建設株式会社　東京土木支店
契約業者の住所	東京都中央区佃二丁目1番6号
工事の名称	R4那珂川左岸大場遊水地排水門新設工事
工事場所	茨城県常陸大宮市小場地先、茨城県水戸市根本地先
工事種別	一般土木工事
工事概要	【小場地先】 築堤・護岸（L=約460m） 河川土工　1 式 盛土工　135,000m3 土砂改良工　128,700m3 法覆工　1 式 付帯道路工　1 式 構造物撤去工　1 式 清掃工　1 式 塵芥処理工　150m3 水門（1 基） 法覆護岸工　1 式 水門本体工　1 式 場所打杭工　88本 矢板工（遮水矢板）　約330枚 水門本体工　1 式 翼壁工（川表）　1 式 翼壁工（川裏）　1 式 付属物設置工　1 式 舗装工　1 式 仮設工　1 式 共通仮設費　1 式 土質試験費　1 式 3次元設計データ作成費　1 式 技術管理費（BIM/CIM）　1 式 営繕費　1 式 工事延長等に伴う現場維持管理費　1 式 【根本地先】 築堤・護岸（L=約720m） 河川土工　1 式 掘削工　35,700m3 清掃工　1 式 仮設工　1 式 共通仮設費　1 式 伐木・伐竹　1 式 技術管理費　1 式 3次元設計データ作成費　1 式
工期（自）	令和5年4月1日
工期（至）	令和8年3月31日
変更前の契約金額	2,021,470,000円（税込み）
変更金額	+422,900,000円（税込み）
変更後の契約金額	2,444,370,000円（税込み）
変更理由	【小場地区】 1　河川土工 盛土材について、当初本工事で改良した改良土を使用する予定だったが、改良母材（粘性土）の確保が困難なため、不足した土量を上流ストックヤードから流用することとしたことから、土砂等運搬を増工する。 2　土砂改良工 当初、那珂川左岸34.5k付近の大場遊水地SYからの盛土材調達を予定していたが、他 工事との調整の結果、調達が困難となったことから、本工事において施工箇所近傍で改 良した土砂を盛土材に利用する必要が生じたため、土砂改良工を増工する 3　付帯道路工 事業計画の変更に伴い、盛土高を変更することになり、堤防天端の道路を施工しないこととなったため、付帯道路工を減工する。 4　清掃工 砂質土確保箇所において、タイヤ等がでてきたことから、塵芥処理及び処分費を増工する。 5　共通仮設費 （1）　準備費 現地精査に伴い、表土処理が発生したことから、土砂等運搬及び整地を追加し、準備 費を増工する。 （2）技術管理費 1）土砂改良工の増に伴い、土質試験を増工する。 2）ICTの活用により、3次元起工測量・3次元設計データの作成費用が増となる。 3）場所打ち杭支持地盤変更に伴う設計照査 4）遠隔臨場費用として、現場クラウド及びネットワーク関連設備を増工する。 5）ICT活用効果等調査を行うため、調査費用が増となる。 6　営繕費 協議に伴い快適トイレを設置したため、営繕費を追加する。 7　工期延長等に伴う現場維持費　一時一部中止期間中における維持管理費用を計上したため増となる。 【根本町地区】 8　河川土工　土砂改良数量の見直しに伴い、掘削工を減工する。 9　清掃工　塵芥処理工において、処理数量の確定に伴い、処分費を追加する。 10　付帯道路工　工事用道路として通行していた道路補修のため、表層、舗装版破砕、殻運搬及び殻処 分を追加する。 11　共通仮設費 （1）技術管理費 ICTの活用により、3次元起工測量・3次元設計データの作成費用が増となる。 12　工期は元設計のとおりとする。